

# アカデミック・ジャパニーズ・グループ 協働実践研究会 合同研究会

## 第3回協働実践研究会開催のお知らせ

第3回協働実践研究会はアカデミック・ジャパニーズ・グループ (AJG) の第26回研究会との合同研究会として開催します

日時：2012年2月4日（土）10:30～17:00（受付は10:00より）

場所：東京海洋大学（品川キャンパス）白鷹館 \*会場へのアクセスは、ホームページをご覧ください

内容：実践研究発表（口頭発表）とパネルディスカッション

参加：協働実践研究会会員および非会員、参加費500円 \*ただしAJG会員は無料

《今回は会場の都合上、事前申込が必要です。ホームページより受付いたします。》

【当日のプログラム】 \*副題略・敬称略・所属は学校名まで

10:30～11:10 口頭発表 4会場4名（発表20分、質疑応答20分）

A1:「大学院での専門日本語教育に協働学習を用いる意義における一考察」 神村初美（首都大学東京大学院）

A2:「英語母語話者のための日本語ライティングコースの実践報告」 山口麻子（テンブル大学ジャパン）

K1:「大学院生による研究生のためのアカデミック日本語教室の協働実践」 張 瑜珊（お茶の水女子大学大学院）

K2:「社会参加をする「表現」授業」 江原 美恵子（聖学院大学）

11:15～11:55 口頭発表 4会場4名（発表20分、質疑応答20分）

A3:「自己評価がパフォーマンスに与える影響」 小笠恵美子・中村フサ子・斉木ゆかり（東海大学）

A4:「文系研究生（留学生）を対象とした大学院入試論述対策講座の授業デザインとその実践」 松田佳子（金沢大学）

K3:「持続可能性教育としての日本語教育を通じた世界認識の協働的構築」 鈴木 寿子（お茶の水女子大学）

K4:「ベトナムにおけるピア・フィードバックの可能性」 NGUYEN SONG LAN ANH（政策研究大学院大学）

12:00～13:00 昼休み

13:00～13:30 両会個別の会員報告会・総会

13:30～15:20 パネルディスカッション「アカデミック・ジャパニーズと協働学習:現状と課題」

- ・ 趣旨説明 池田玲子（東京海洋大学）
- ・ 「協働学習とアカデミック・ジャパニーズをめぐる現在の状況」 舘岡洋子（早稲田大学）
- ・ 「協働学習をめぐる先行研究の流れ」 原田三千代（桜美林大学）
- ・ 「留学生へのアカデミック・ジャパニーズ教育の中での協働学習」 田中信之（北陸大学）
- ・ 「日本人学生へのアカデミック・ジャパニーズ教育の中での協働学習」

トンプソン（平野）美恵子（東京海洋大学）

- ・ 全体での質疑応答と問題提起的な討議 15:20～15:30 休憩

15:30～16:10 グループ討議

16:10～17:00 全体討議

17:30～懇親会（品川駅近辺を予定）



ホームページ：<http://www2.kaiyodai.ac.jp/~orikeda/index2.html>

E-mail：[kyodo.jissen.kenkyukai@gmail.com](mailto:kyodo.jissen.kenkyukai@gmail.com) 協働実践研究会事務局